

令和元年度  
関市景気動向・求人状況調査

結果報告

関市 産業經濟部 商工課

# 令和元年度 関市景気動向・求人状況調査 結果報告

関市 産業経済部 商工課

## ☆調査目的

関市の地場産業である刃物製造業をはじめ関工業団地、関テクノハイランド内の企業のほか市内の様々な業種の製造企業を中心に、建設業、福祉事業、小売業などの産業も含めて景気動向と求人状況について重点的に調査をし、産業振興施策・雇用推進施策の参考とする。特に、従業員50人以上の主要企業など約140企業については、関商工会議所と協力して訪問調査を実施し、景気動向の現況や求人状況などを重点的に調査した。

令和元年 11 月

☆調査期間 訪問・郵送調査 令和元年9月17日～10月18日

☆調査対象

- ・市内製造企業 398事業所
- ・市内製造業以外の企業 15事業所
- ・合計 413事業所
- ・訪問調査 139事業所（従業員50人以上の事業所を中心とした各業種別主要企業）
- ・郵送調査 274事業所

☆回収率 62.2%

|       |                  |            |                  |
|-------|------------------|------------|------------------|
| ・訪問調査 | 139事業所           | ・刃物関係製造事業所 | 29事業所            |
|       |                  | ・金属関係製造事業所 | 56事業所            |
|       |                  | ・金属以外製造事業所 | 39事業所            |
|       |                  | ・製造業以外の事業所 | 15事業所            |
| ・郵送調査 | 118事業所（対象274事業所） | ・刃物関係製造事業所 | 14事業所（対象35事業所）   |
|       |                  | ・金属関係製造事業所 | 49事業所（対象119事業所）  |
|       |                  | ・金属以外製造事業所 | 55事業所（対象120事業所）  |
| ・合計   | 257事業所（対象413事業所） | ・刃物関係製造事業所 | 43事業所（対象64事業所）   |
|       |                  | ・金属関係製造事業所 | 105事業所（対象175事業所） |
|       |                  | ・金属以外製造事業所 | 94事業所（対象159事業所）  |
|       |                  | ・製造業以外の事業所 | 15事業所（対象15事業所）   |

## ☆調査結果総括

### ◎売上減が増加し、景気は下降気味！ 原因は米中貿易摩擦！

売上増と回答する企業が全体で 78 社（33%）と前年の 109 社（46%）より大きく減少し、売上減と回答した企業が 96 社（39%）と前年の 67 社（28%）より増加となるなど、景気が後退していると思われる。

関市の地場産業である刃物関係は包丁やハサミなどで売上増と回答する企業が前年より 6 社（12%）増加となるなど好調な企業もあるが、金属関係は機械器具製造を中心に売上減と回答する企業が 26 社（25%）増加するなど景気が上向きかけた前年より厳しい状況が感じられる。その理由として米国と中国の貿易摩擦をあげる企業が多く、特に自動車関連産業は希望が持てないと回答する企業もある。

### ◎収益は売上ほど伸びず、原材料価格高騰、人件費増加が影響！

収益減と回答した企業は 107 社（46%）と前年の 81 社（35%）より増加しているなど、売上の減少に伴い利益も減少となっている。また、売上が伸びているにもかかわらず収益については連動して増えていないことから、原材料価格の上昇や人件費の増加等により大きな収益の伸びには至っていないと思われる。

業種別では、刃物関係で包丁やハサミを中心に収益増と回答した企業が前年より増えており新商品開発などの企業努力により好調な企業との格差が感じられる。

### ◎景況感は、刃物関係を除き、半分以上が悪化と回答！

業界の景況感については、悪化と回答した企業が 132 社（54%）と半分以上を占め、前年の 65 社（28%）より倍以上に増えるなど景況感が悪い状況となっている。

業種別には、刃物関係だけは不変と回答した企業が増えるなど、他の業種ほど悪くないと感じられるが、金属関係の 63%が悪化と回答しており、機械部品、輸送用器具、金属部品製造などどの業種においても景況感が悪いと回答している。金属以外の製造業においても 59%が悪化と回答しており、食料品、繊維、化学工業製品などを中心に景況感が悪いと回答している。

### ◎求人は金属関係、化学工業製品、福祉事業、建設業などで採用難！

求人採用状況は、刃物関係は予定どおり採用と回答した企業が多いが、機械器具を中心とする金属関係や化学工業製品を中心とする金属以外の製造では思うように採用できないと回答した企業が多い。また、福祉事業施設や建設業などの製造業以外の業種も採用がうまくできないと回答している。

### ◎高卒採用 240 人、大卒採用 90 人で前年より多い！ 企業間で格差！

高卒採用が 62 企業（前年 55 企業）で 240 人（前年 205 人）と、前年より採用企業数とともに採用人数も増えている。調査対象回答企業では、関商工高校、関有知高校、山県高校、武義高校の順に多い採用数となっている。また大卒採用も、31 企業（前年 25 企業）で 90 人（前年 67 人）と、前年より採用企業数・採用人数ともに増加している。しかし、企業によっては思うように応募がなく、十分な採用ができないなどの企業も多く、企業間の格差が感じられる。

また、採用者のうち市内居住者の割合は 30%（前年 37%）となっている。

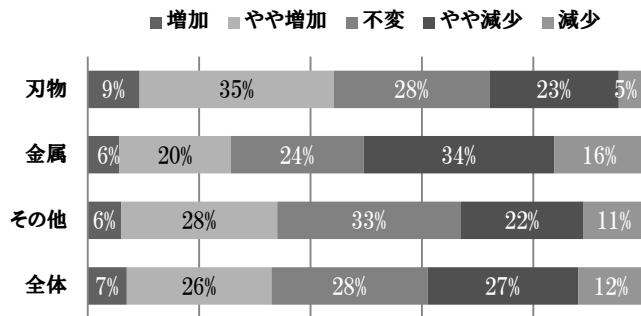
### ◎経営上の問題点は、「人材育成」、「従業員の高齢化」、「雇用者不足」、「人件費増加」、「原材料高」！

経営上の問題点としては、【人材育成】が 47%、【従業員の高齢化】が 40%、【雇用者不足】が 37%、【人件費増加】が 33%となっており、中小企業の多い関市の製造業の求人が思うように進まず雇用関係が一番の重要課題であることが伺える。

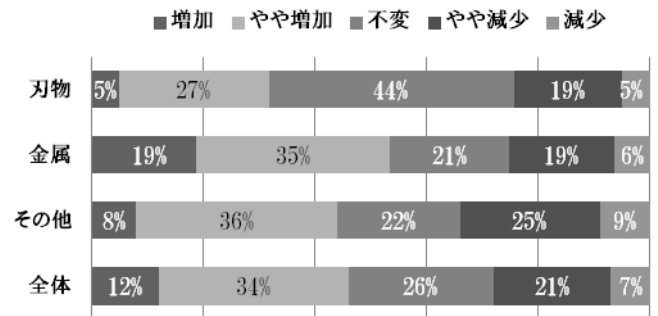
また、【原材料高】が 30%となっており、製品価格への転嫁が難しいなか、深刻な課題となっている。

# ☆調査結果各種データ

## ★売上高 (現況 前年と比較して)



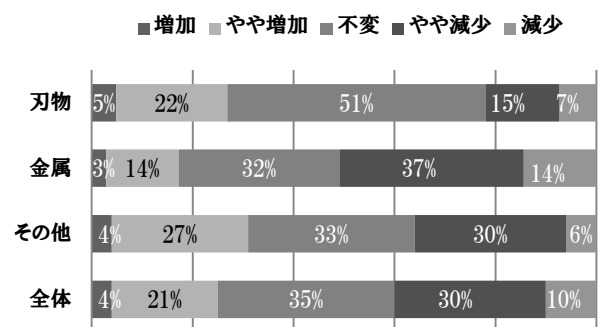
## ★売上高 (前年の回答)



## ★売上高 (業種別件数、現況 前年と比較して)

| 業種区分                    | 増加                 | やや増加    | 不変      | やや減少    | 減少      |   |
|-------------------------|--------------------|---------|---------|---------|---------|---|
| 刃物                      | 包丁・台所食卓用刃物         | 3       | 4       | 6       | 1       | 1 |
|                         | ハサミ                | 0       | 8       | 4       | 2       | 1 |
|                         | ナイフ・カミソリ・爪切り・その他刃物 | 1       | 3       | 2       | 7       | 0 |
| 小計 43 (前年 41)           | 4 (2)              | 15 (11) | 12 (18) | 10 (8)  | 2 (2)   |   |
| 金属                      | 機械・電気器具            | 2       | 4       | 9       | 9       | 7 |
|                         | 輸送用器具              | 1       | 4       | 2       | 7       | 1 |
|                         | その他金属製品            | 2       | 6       | 6       | 12      | 5 |
|                         | プレス・金型・焼入・メッキ      | 1       | 7       | 8       | 8       | 4 |
| 小計 105 (前年 107)         | 6 (20)             | 21 (37) | 25 (23) | 36 (20) | 17 (7)  |   |
| その他                     | 食料品                | 1       | 4       | 5       | 4       | 3 |
|                         | 衣服・繊維製品            | 1       | 1       | 1       | 5       | 3 |
|                         | 木製品・家具             | 0       | 5       | 2       | 3       | 0 |
|                         | 紙製品・印刷             | 0       | 4       | 6       | 3       | 3 |
|                         | 化学工業製品             | 3       | 9       | 14      | 5       | 1 |
|                         | 窯業土石製品・その他         | 1       | 3       | 3       | 1       | 0 |
| 小計 94 (前年 89)           | 6 (7)              | 26 (32) | 31 (20) | 21 (22) | 10 (8)  |   |
| 製造業合計 242 (前年 237)      | 16 (29)            | 62 (80) | 68 (61) | 67 (50) | 29 (17) |   |
| 製造業以外 (建設業・小売業・福祉業等) 14 | 3                  | 3       | 5       | 3       | 0       |   |
| 総合計 256                 | 19                 | 65      | 73      | 70      | 29      |   |

## ★売上高 (今後の見通し)



### ◎売上減が増加し、景気は下降気味！ 原因は米中貿易摩擦！

売上増と回答する企業が全体で 78 社 (33%) と前年の 109 社 (46%) より大きく減少し、売上減と回答した企業が 96 社 (39%) と前年の 67 社 (28%) より増加となるなど、前年より景気が後退していると思われる。

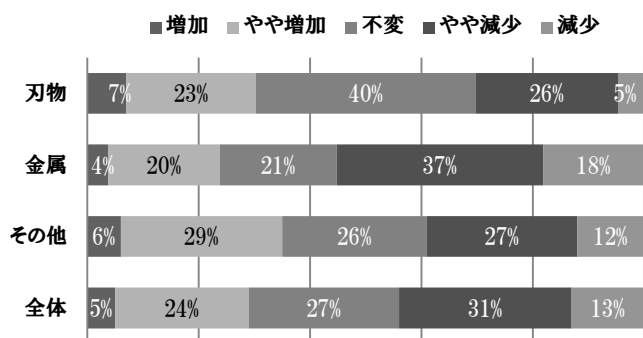
関市の地場産業である刃物関係は包丁やハサミなどで売上増と回答する企業が前年より 6 社 (12%) 増加となるなど好調な企業もあるが、金属関係は機械器具製造を中心に売上減と回答する企業が 26 社 (25%) 増加するなど景気が上向きかけた前年より厳しい状況が感じられる。その理由として米国と中国の貿易摩擦をあげる企業が多く、特に自動車関連産業は希望が持てないと回答する企業もある。

金属以外でも食料品などで売上減と回答した企業が増え、前年より厳しい企業が多い。

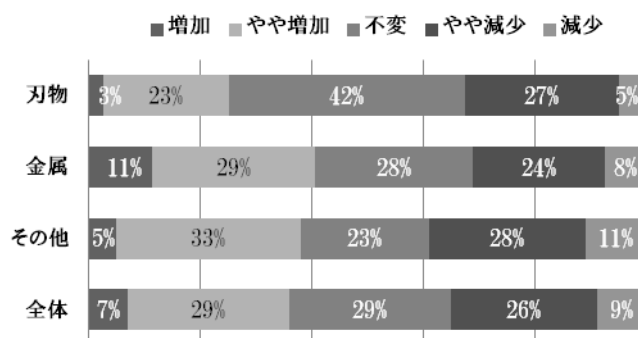
建設業や小売り業などの製造業以外では、好調な企業とそうでない企業との格差が感じられる。

今後の見通しについては、刃物、金属、金属以外のどの業種においても、さらに売上減見込みと回答した企業が増加するなど、厳しい見通しとなっている。

### ★収益(現況 前年と比較して)



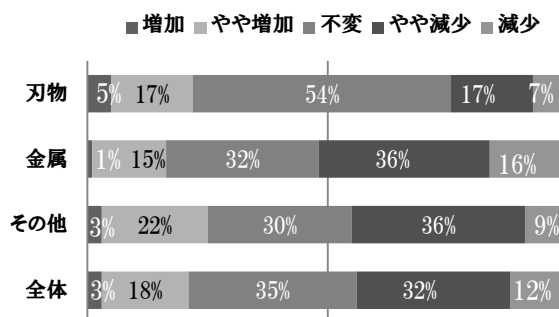
### ★収益(前年の回答)



### ★収益(業種別件数、現況 前年と比較して)

| 業種区分                   |                    | 増加         | やや増加       | 不変         | やや減少       | 減少         |
|------------------------|--------------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 刃物                     | 包丁・台所食卓用刃物         | 2          | 4          | 6          | 2          | 1          |
|                        | ハサミ                | 0          | 5          | 5          | 4          | 1          |
|                        | ナイフ・カミソリ・爪切り・その他刃物 | 1          | 1          | 6          | 5          | 0          |
| 小計 43<br>(前年 40)       |                    | 3<br>(1)   | 10<br>(9)  | 17<br>(17) | 11<br>(11) | 2<br>(2)   |
| 金属                     | 機械・電気器具            | 1          | 7          | 7          | 11         | 5          |
|                        | 輸送用器具              | 1          | 2          | 2          | 8          | 2          |
|                        | その他金属製品            | 1          | 7          | 6          | 13         | 4          |
|                        | プレス・金型・焼入・メッキ      | 1          | 5          | 7          | 7          | 8          |
| 小計 105<br>(前年 106)     |                    | 4<br>(12)  | 21<br>(35) | 22<br>(26) | 39<br>(31) | 19<br>(8)  |
| その他                    | 食料品                | 2          | 4          | 3          | 5          | 3          |
|                        | 衣服・繊維製品            | 1          | 0          | 2          | 4          | 4          |
|                        | 木製品・家具             | 0          | 4          | 2          | 4          | 0          |
|                        | 紙製品・印刷             | 0          | 4          | 7          | 3          | 2          |
|                        | 化学工業製品             | 3          | 11         | 8          | 8          | 2          |
|                        | 窯業土石製品・その他         | 0          | 4          | 3          | 1          | 0          |
| 小計 94<br>(前年 88)       |                    | 6<br>(4)   | 27<br>(29) | 25<br>(20) | 25<br>(25) | 11<br>(10) |
| 製造業合計 242<br>(前年 234)  |                    | 13<br>(17) | 58<br>(69) | 64<br>(67) | 75<br>(61) | 32<br>(20) |
| 製造業以外(建設業・小売業・福祉業等) 14 |                    | 3          | 3          | 5          | 3          | 0          |
| 総合計 256                |                    | 16         | 61         | 69         | 78         | 32         |

### ★収益(今後の見通し)



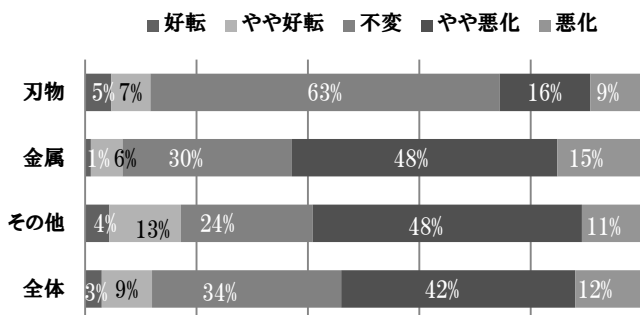
### ◎収益は売上ほど伸びず、原材料価格高騰、人件費増加が影響!

収益増と回答した企業は 71 社 (29%) で前年の 86 社 (36%) より減少し、収益減と回答した企業は 107 社 (46%) と前年の 81 社 (35%) より増加しているなど、売上の減少に伴い利益も減少となっている。また、売上が伸びているにもかかわらず収益については連動して増えていないことから、原材料価格の上昇や人件費の増加等により大きな収益の伸びには至っていないと思われる。

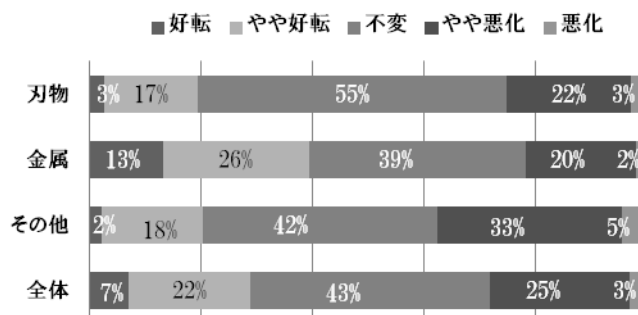
業種別では、刃物関係で包丁やハサミを中心に収益増と回答した企業が前年より増えており新商品開発などの企業努力により好調な企業との格差が感じられる。金属関係では、機械器具製造で売上減と回答した企業が多いなか、利益増と回答した企業が 12 社増えているなど、生産性の向上などの企業努力により収益を確保していると思われる。

今後の見通しは、どの業種も収益の増加については悲観的な見込みであり、今以上に悪化すると回答した企業が多い。

★業界景況感(現況 前年と比較して)



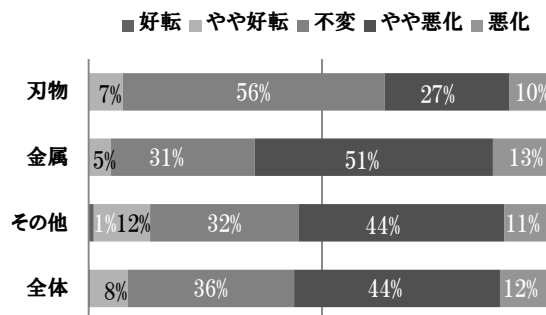
★業界景況感(前年の回答)



★業界景況感(業種別件数、現況 前年と比較して)

| 業種区分                   |                    | 好転        | やや好転       | 不変         | やや悪化        | 悪化        |
|------------------------|--------------------|-----------|------------|------------|-------------|-----------|
| 刃物                     | 包丁・台所食卓用刃物         | 2         | 1          | 10         | 0           | 2         |
|                        | ハサミ                | 0         | 1          | 9          | 4           | 1         |
|                        | ナイフ・カミソリ・爪切り・その他刃物 | 0         | 1          | 8          | 3           | 1         |
| 小計 43<br>(前年 36)       |                    | 2<br>(1)  | 3<br>(6)   | 27<br>(20) | 7<br>(8)    | 4<br>(1)  |
| 金属                     | 機械・電気器具            | 1         | 3          | 6          | 15          | 6         |
|                        | 輸送用器具              | 0         | 1          | 2          | 10          | 2         |
|                        | その他金属製品            | 0         | 0          | 14         | 14          | 3         |
|                        | プレス・金型・焼入・メッキ      | 0         | 2          | 10         | 11          | 5         |
| 小計 105<br>(前年 106)     |                    | 1<br>(5)  | 6<br>(26)  | 32<br>(52) | 50<br>(25)  | 16<br>(2) |
| その他                    | 食品                 | 2         | 2          | 2          | 10          | 1         |
|                        | 衣服・繊維製品            | 1         | 0          | 1          | 5           | 4         |
|                        | 木製品・家具             | 0         | 3          | 1          | 6           | 0         |
|                        | 紙製品・印刷             | 0         | 3          | 3          | 7           | 3         |
|                        | 化学工業製品             | 1         | 2          | 12         | 15          | 1         |
|                        | 窯業土石製品・その他         | 0         | 2          | 3          | 2           | 1         |
|                        | 小計 93<br>(前年 88)   | 4<br>(2)  | 12<br>(16) | 22<br>(37) | 45<br>(29)  | 10<br>(4) |
| 製造業合計 241<br>(前年 230)  |                    | 7<br>(17) | 21<br>(50) | 81<br>(98) | 102<br>(58) | 30<br>(7) |
| 製造業以外(建設業・小売業・福祉業等) 14 |                    | 3         | 3          | 5          | 3           | 0         |
| 総合計 255                |                    | 10        | 24         | 86         | 105         | 30        |

★業界景況感(今後の見通し)



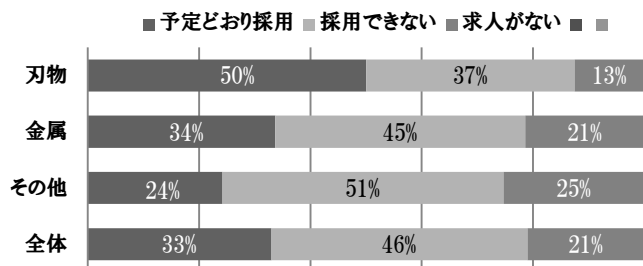
◎景況感は、刃物関係を除き、半分以上が悪化と回答！

業界の景況感については、悪化と回答した企業が132社(54%)と半分以上を占め、前年の65社(28%)より倍以上に増えるなど景況感が悪い状況となっている。

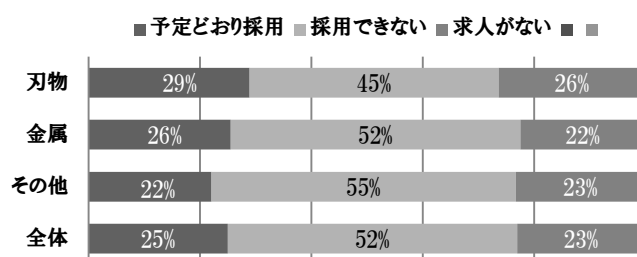
業種別には、刃物関係だけは不変と回答した企業が増えるなど、他の業種ほど悪くないと感じられるが、金属関係の63%が悪化と回答しており、機械部品、輸送用器具、金属部品製造などどの業種においても景況感が悪いと回答している。金属以外の製造業においても59%が悪化と回答しており、食品、繊維、化学工業製品などを中心に景況感が悪いと回答している。

今後の見通しについても、好転と回答した企業が8%に対し、悪化と回答した企業が66%になるなど、圧倒的に悲観的な予想が多くなっている。

### ★求人採用状況(現況 前年と比較して)



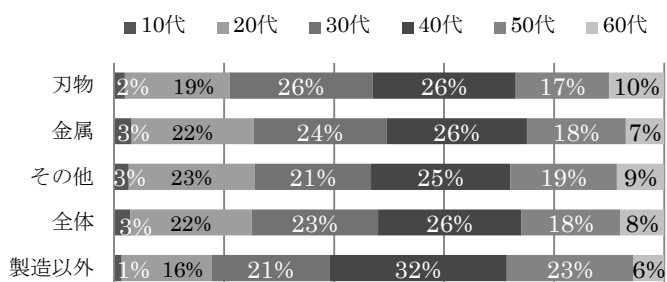
### ★求人採用状況(今後の見通し)



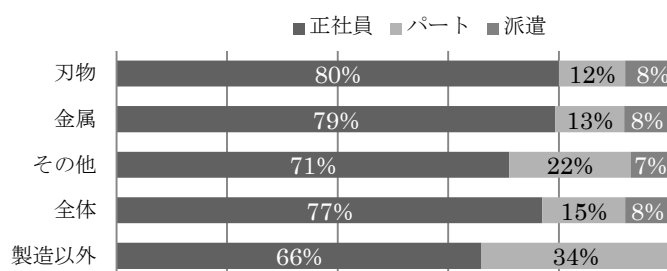
### ★求人採用状況(業種別件数、現況 前年と比較して)

| 業種区分                   |                    | 予定どおり採用 | 採用できない | 求人がない |
|------------------------|--------------------|---------|--------|-------|
| 刃物                     | 包丁・台所食卓用刃物         | 8       | 6      | 1     |
|                        | ハサミ                | 4       | 7      | 2     |
|                        | ナイフ・カミソリ・爪切り・その他刃物 | 8       | 2      | 2     |
| 小計 40                  |                    | 20      | 15     | 5     |
| 金属                     | 機械・電気器具            | 9       | 14     | 7     |
|                        | 輸送用器具              | 5       | 7      | 2     |
|                        | その他金属製品            | 12      | 11     | 5     |
|                        | プレス・金型・焼入・メッキ      | 7       | 12     | 7     |
|                        | 小計 98              | 33      | 44     | 21    |
| その他                    | 食料品                | 7       | 4      | 6     |
|                        | 衣服・繊維製品            | 2       | 6      | 3     |
|                        | 木製品・家具             | 3       | 4      | 3     |
|                        | 紙製品・印刷             | 3       | 7      | 5     |
|                        | 化学工業製品             | 6       | 19     | 5     |
|                        | 窯業土石製品・その他         | 1       | 6      | 1     |
|                        | 小計 91              | 22      | 46     | 23    |
| 製造業合計 229              |                    | 75      | 105    | 49    |
| 製造業以外(建設業・小売業・福祉業等) 13 |                    | 3       | 10     | 0     |
| 総合計 242                |                    | 78      | 115    | 49    |

### ★正社員の年齢別構成



### ★正社員・パート・派遣の割合

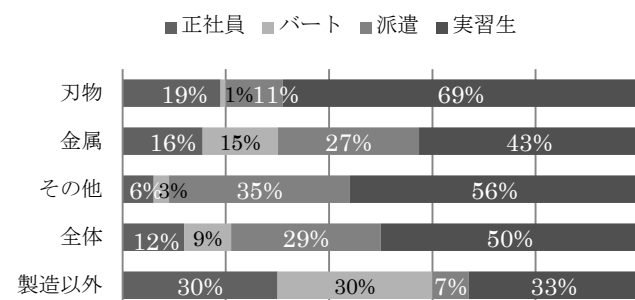


### ◎求人は金属関係、化学工業製品、福祉事業、建設業などで採用難!

求人採用状況は、刃物関係は予定どおり採用と回答した企業が多いが、機械器具を中心とする金属関係や化学工業製品を中心とする金属以外の製造では思うように採用できないと回答した企業が多い。また、福祉事業施設や建設業などの製造業以外の業種も採用がうまくできないと回答している。

正社員・パート・派遣等の割合は、派遣が8%となっており求人採用がなかなか進まないなか、派遣で対応している状況が伺える。また、70代従業員4人を再雇用することにより採用難に対応している企業もある。

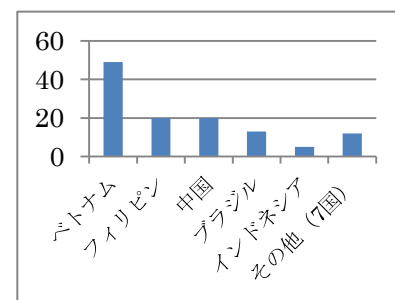
### ★外国人の雇用状況



### 外国人就労者数

|      |        |
|------|--------|
| 刃物   | 99人    |
| 金属   | 652人   |
| その他  | 420人   |
| 全体   | 1,171人 |
| 製造以外 | 32人    |

### ★外国人の国別就労者数



外国人雇用状況は、刃物関係は実習生の割合が多い。刃物以外の製造業では派遣が多く、求人採用ができない部分を外国人派遣で補充していると思われる。また、福祉事業などでは正社員の割合が多くなっている。

★新規学卒者等の雇用状況（令和元年4月採用実績）

| 区分        | 令和元年 学卒採用（人） |              |           |     |             |     |           | 平成30年 学卒採用（人） |              |           |     |             |     |           |
|-----------|--------------|--------------|-----------|-----|-------------|-----|-----------|---------------|--------------|-----------|-----|-------------|-----|-----------|
|           | 事業所数<br>(割合) | 高卒           | 専門<br>学校卒 | 短大卒 | 大卒          | 合計  | 市内(割合)    | 事業所数<br>(割合)  | 高卒           | 専門<br>学校卒 | 短大卒 | 大卒          | 合計  | 市内(割合)    |
| 刃物        | 12/43 (35%)  | 29<br>(11社)  | 0         | 0   | 15<br>(3社)  | 44  | 19 (43%)  | 14/41 (34%)   | 21           | 2         | 0   | 16          | 39  | 11 (28%)  |
| 金属        | 35/105 (33%) | 151<br>(32社) | 2         | 4   | 59<br>(19社) | 216 | 58 (27%)  | 33/107 (31%)  | 128          | 4         | 4   | 37          | 173 | 71 (41%)  |
| その他       | 23/94 (24%)  | 60<br>(19社)  | 1         | 1   | 16<br>(9社)  | 78  | 26 (33%)  | 19/89 (21%)   | 56           | 1         | 2   | 14          | 73  | 23 (32%)  |
| 合計        | 70/242 (29%) | 240<br>(62社) | 3         | 5   | 90<br>(31社) | 338 | 103 (30%) | 66/237 (28%)  | 205<br>(55社) | 7         | 6   | 67<br>(25社) | 285 | 105 (37%) |
| 製造業<br>以外 | 10/15 (67%)  | 28<br>(7社)   | 4         | 5   | 32<br>(7社)  | 69  | 22 (32%)  |               |              |           |     |             |     |           |

★新規学卒者等の雇用状況（令和2年4月採用予定）

★高卒・大卒の採用人数状況（令和元年4月）

| 区分        | 令和2年 学卒採用予定（人） |              |           |     |             |     |
|-----------|----------------|--------------|-----------|-----|-------------|-----|
|           | 事業所数<br>(割合)   | 高卒           | 専門<br>学校卒 | 短大卒 | 大卒          | 合計  |
| 刃物        | 18/43 (42%)    | 43<br>(17社)  | 0         | 1   | 33<br>(8社)  | 77  |
| 金属        | 35/105 (33%)   | 148<br>(33社) | 4         | 4   | 54<br>(11社) | 210 |
| その他       | 28/94 (30%)    | 77<br>(25社)  | 0         | 0   | 12<br>(6社)  | 89  |
| 合計        | 76/242 (31%)   | 268<br>(69社) | 4         | 5   | 99<br>(28社) | 376 |
| 製造業<br>以外 | 10/15 (67%)    | 49<br>(10社)  | 3         | 5   | 43<br>(6社)  | 100 |

| 採用人数  | 高 卒 | 大 卒 |
|-------|-----|-----|
| 1人    | 24社 | 16社 |
| 2人    | 12  | 5   |
| 3人    | 9   | 5   |
| 4人    | 7   | 3   |
| 5～9人  | 10  | 6   |
| 10人以上 | 7   | 3   |
| 計     | 69社 | 38社 |

◎高卒採用240人、大卒採用90人で前年より多い！ 企業間で格差！

今回の調査では、製造業の調査回答企業242企業のうち70企業（29%）で338人を今年春の新規学卒者として採用をしている。前年（237企業回答）の66企業（28%）の285人の採用状況と比較して、前年以上の採用状況となっている。しかし、企業によっては思うように応募がなく、十分な採用ができないなどの回答もあり、企業間の格差が感じられる。採用実績の多い企業は、学校の進路担当へ多く訪問するなど求人活動に力を入れており、企業努力により雇用拡大につながっていると思われる。一方で、零細企業では毎年採用が厳しく隔年でしか採用できないところもある。

学歴別では、高卒採用が62企業（前年55企業）で240人（前年205人）と、前年より採用企業数とともに採用人数も増えている。高校の学校別には調査対象回答企業では、関商工高校、関有知高校、山県高校、武義高校の順に多い採用数となっている。また大卒採用も、31企業（前年25企業）で90人（前年67人）と、前年より採用企業数・採用人数ともに増加している。採用の大学は中部圏が中心となっているが、大学の理系の教授や研究室をOB社員が訪問したり、就職サイトを活用するなど求人活動に力を入れている企業は全国から応募があるなど、企業間格差が感じられる。また、採用者のうち市内居住者の割合は30%（前年37%）となっている。

令和2年の学卒採用の内定状況は、76事業所で376人の採用予定としており、今年度採用を上回る人数となっているが、特に大学生は内定辞退が今後あり得ることが心配される。



## ★インターンシップの受入れ状況

◎受入れ可能・見学のみ可能企業

| 区分  | 可能 | 見学の<br>のみ | 合計     | 割合% |
|-----|----|-----------|--------|-----|
| 刃物  | 11 | 2         | 13/43  | 30  |
| 金属  | 36 | 8         | 44/105 | 42  |
| その他 | 22 | 8         | 30/94  | 32  |
| 製造外 | 10 | 0         | 10/15  | 67  |
| 全体  | 69 | 18        | 87/257 | 34  |

◎受入れ人数別の企業数

| 区分  | 1人 | 2人 | 3人 | 4人<br>以上 |
|-----|----|----|----|----------|
| 刃物  | 1  | 2  | 0  | 5        |
| 金属  | 3  | 14 | 7  | 6        |
| その他 | 3  | 4  | 4  | 6        |
| 製造外 | 0  | 0  | 1  | 5        |
| 全体  | 7  | 20 | 12 | 22       |

◎受入れ日数別の企業数

| 区分  | 1日 | 2日 | 3日 | 4日<br>以上 |
|-----|----|----|----|----------|
| 刃物  | 1  | 2  | 3  | 2        |
| 金属  | 1  | 7  | 7  | 12       |
| その他 | 2  | 2  | 4  | 8        |
| 製造外 | 2  | 1  | 2  | 1        |
| 全体  | 6  | 12 | 16 | 23       |

### ◎インターンシップ受入れ可能企業は、87社（34%）！

高校生や大学生のインターンシップの受入れ可能と回答した企業が69社、見学のみ可能が18社で合計87社（34%）となっている。製造以外の業種では、福祉事業で受入れ可能の施設と受入れ困難な施設と分かれている状況である。

受入れ人数としては2人又は4人という企業が多くなっている。受入れ日数は3日又は4日以上（5日・7日・10日以上）が多くなっている。

訪問調査では受入れ実績として関商工、関有知高校、武義高校、山県高校などが挙げられた。

インターンシップを実施していない企業の理由としては、①専門性が高く体験できる作業がない②危険な作業が多い③人手の余裕がないためなどが挙げられる。

高校生のインターンシップは採用につながらないことが残念という声が多いが、入社の方がインターンシップ参加学生という企業もある。また、募集しても応募がないという企業も多い。大学生は就職サイトを通じて募集している企業が多い。

## ★求人募集方法の状況

◎新規学卒者の募集方法別企業数

| 区分  | 求人票 | サイト | 説明会 | 企業計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 刃物  | 17  | 5   | 10  | 43  |
| 金属  | 43  | 28  | 29  | 105 |
| その他 | 42  | 16  | 13  | 94  |
| 製造外 | 12  | 5   | 9   | 15  |
| 全体  | 114 | 54  | 61  | 257 |

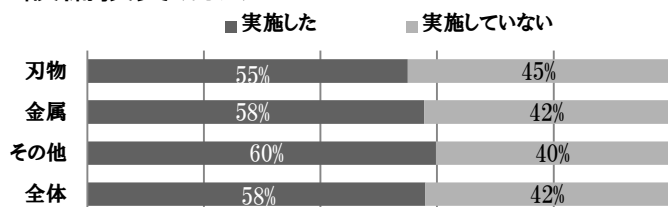
◎中途採用者の募集方法別企業数

| 区分  | 求人票 | サイト | 説明会 | 広告 | チラシ | 企業計 |
|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| 刃物  | 36  | 8   | 4   | 4  | 0   | 43  |
| 金属  | 75  | 29  | 11  | 5  | 6   | 105 |
| その他 | 68  | 26  | 5   | 9  | 5   | 94  |
| 製造外 | 12  | 7   | 6   | 3  | 2   | 15  |
| 全体  | 192 | 70  | 26  | 21 | 13  | 257 |

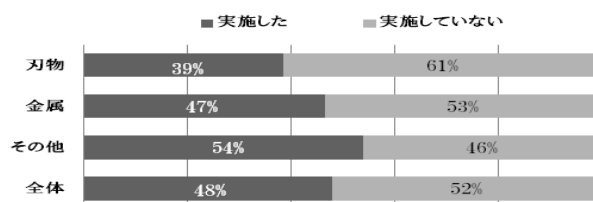
求人募集の方法について、新規学卒者は学校への求人票が114企業（44%）、中途採用者はハローワーク求人票が192企業（75%）となっている。有料の就職サイトの利用は、新規学卒者対象は54企業（21%）、中途採用者は70企業（27%）、合同説明会の利用は、新規学卒者は61企業（24%）、中途採用者は26企業（10%）となっている。

合同説明会は効果がないという企業も多いが、わかくさプラザで開催する合同説明会は地元出身の参加が多く有効と回答する企業もある。福祉事業施設では常にハローワークに求人票を出している事業所もある。

## ★設備投資(現況)



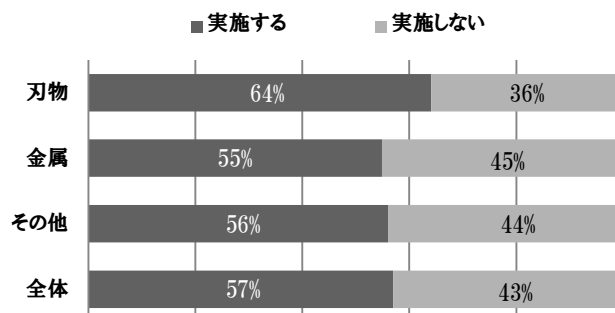
## ★設備投資(前年の回答)



## ★設備投資(業種別件数、現況)

| 業種区分                   |                    | 実施した         | 実施していない     |
|------------------------|--------------------|--------------|-------------|
| 刃物                     | 包丁・台所食卓用刃物         | 9            | 5           |
|                        | ハサミ                | 5            | 8           |
|                        | ナイフ・カミソリ・爪切り・その他刃物 | 8            | 5           |
|                        | 小計 40<br>(前年 39)   | 22<br>(15)   | 18<br>(24)  |
| 金属                     | 機械・電気器具            | 15           | 15          |
|                        | 輸送用器具              | 11           | 4           |
|                        | その他金属製品            | 23           | 6           |
|                        | プレス・金型・焼入・メッキ      | 10           | 18          |
|                        | 小計 102<br>(前年 107) | 59<br>(50)   | 43<br>(57)  |
| その他                    | 食料品                | 12           | 5           |
|                        | 衣服・繊維製品            | 4            | 7           |
|                        | 木製品・家具             | 6            | 4           |
|                        | 紙製品・印刷             | 5            | 11          |
|                        | 化学工業製品             | 24           | 6           |
|                        | 窯業土石製品・その他         | 4            | 4           |
|                        | 小計 92<br>(前年 87)   | 55<br>(47)   | 37<br>(40)  |
| 製造業合計 234<br>(前年 233)  |                    | 136<br>(112) | 98<br>(121) |
| 製造業以外(建設業・小売業・福祉業等) 11 |                    | 5            | 6           |
| 総合計 245                |                    | 141          | 104         |

## ★設備投資の予定(今後の見通し)



## ◎設備投資実施企業は、141社(58%)!

設備投資を実施した企業は141社(58%)で、前年の48%に比べ半数以上が実施している。業種別には刃物関係が22社(55%)、金属関係が59社(58%)、その他製造が55社(60%)、製造以外が5社(45%)と、業種に関係なく実施割合は同じような状況となっている。実施内容は機械の更新等が多い。

今後の設備投資についても実施すると回答した企業が57%と全ての業種で半数を上回り、投資意欲の傾向がみられる。

## ★新規立地等の意向

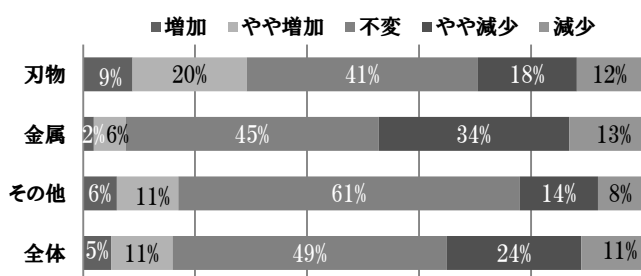
| 区分  | 現在検討 | 2~3年中に検討 | いずれ検討 | 合計       | 割合% |
|-----|------|----------|-------|----------|-----|
| 刃物  | 5    | 2        | 6     | 13 / 43  | 30  |
| 金属  | 12   | 10       | 9     | 31 / 105 | 30  |
| その他 | 8    | 5        | 11    | 24 / 94  | 26  |
| 製造外 | 5    | 0        | 1     | 6 / 15   | 40  |
| 全体  | 30   | 17       | 27    | 74 / 257 | 29  |

| 区分  | 増設 | 建替 | 移転 |
|-----|----|----|----|
| 刃物  | 7  | 2  | 1  |
| 金属  | 21 | 4  | 3  |
| その他 | 11 | 5  | 7  |
| 製造外 | 2  | 2  | 1  |
| 全体  | 41 | 13 | 12 |

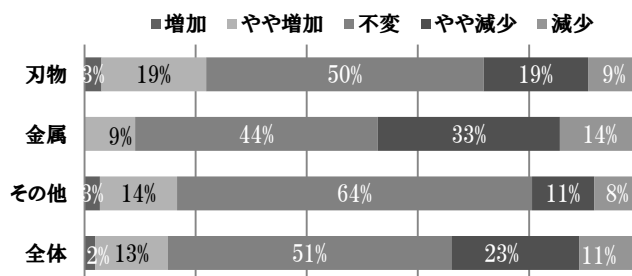
| 区分  | 現敷地内 | 1,000坪以下 | 1,000~3,000坪 | 3,000~10,000坪 | 10,000坪以上 |
|-----|------|----------|--------------|---------------|-----------|
| 刃物  | 2    | 6        | 3            | 0             | 0         |
| 金属  | 9    | 5        | 4            | 4             | 0         |
| その他 | 7    | 4        | 4            | 1             | 2         |
| 製造外 | 0    | 1        | 2            | 0             | 0         |
| 全体  | 18   | 16       | 13           | 5             | 2         |

工場の増設などの新規立地の意向は、現在検討中が30社で、今後検討するを含めて74社(29%)が検討中である。内訳は増設が41社、建替え・移転が25社となっている。

## ★輸出高(現況 前年と比較して)



## ★輸出高(今後の見通し)



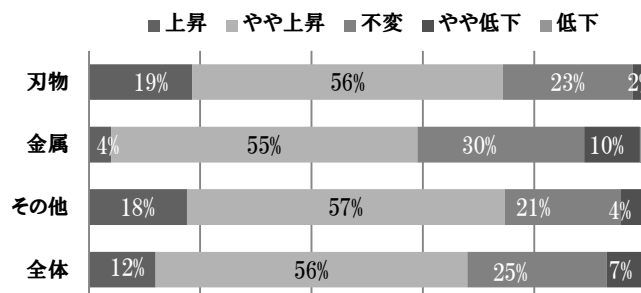
### ◎輸出高は、金属関係で大きく減少傾向！

今回の調査対象企業のうち、輸出高の回答があった企業は、123 企業（総回答数の 51%）で、うち刃物関係が 34 企業、金属関係が 53 企業、金属以外のその他の業種が 36 企業となっている。

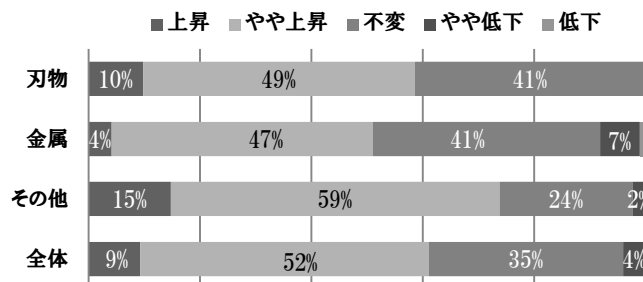
刃物関係は、減少と回答した企業が 30%（前年 13%）となったが、金属関係では、減少と回答した企業は 47%と多くなっている。

今後の見通しも、金属関係を中心に輸出の減少傾向が続くと見込まれる。

## ★原材料価格(現況 前年と比較して)



## ★原材料価格(今後の見通し)



### ◎原材料価格は、68%（前年76%）が上昇！ 企業の重要課題！

原材料価格が上昇していると回答した企業は、68%（前年 76%）と、年々上昇傾向となっている。業種別では、上昇と回答した企業が、刃物関係が 75%（前年 72%）、金属関係が 59%（前年 83%）、その他の業種が 75%（前年 71%）と、全ての業種において上昇している。特に鋼材の価格高騰が金属関連企業にとっては重要な課題となっている。

今後の見通しでも上昇が 61%、残りの 35%が不変と回答しており、原材料高は、今後も続くことが見込まれるなか、製品価格への転嫁はなかなか難しく、経営上の大きな問題点となっている。

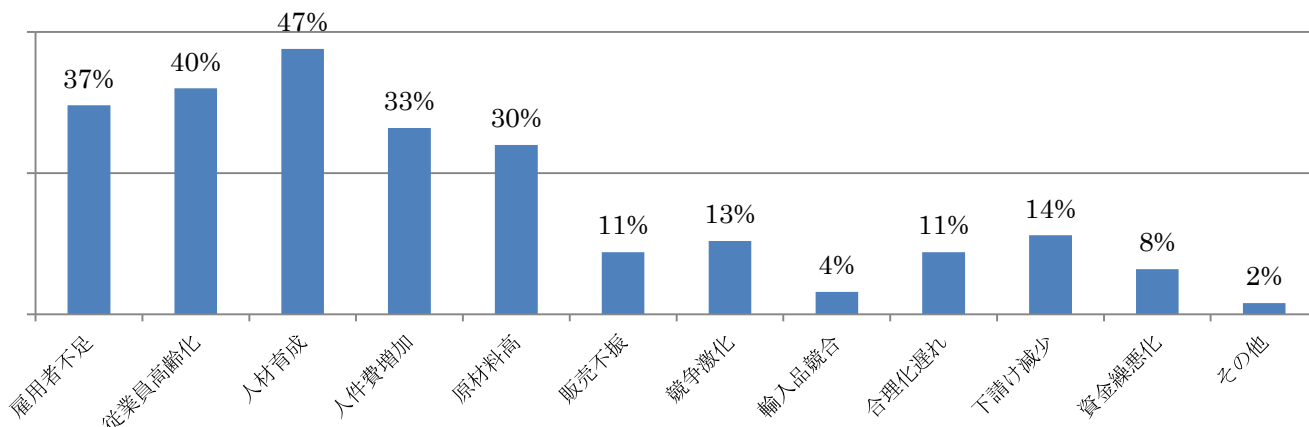
## ★みんなの就職サポートセンターの施策の評価

| 区分     | ある程度評価する | 良くも悪くもない | 不満  | 求人に困っていない | 施策を知らない |
|--------|----------|----------|-----|-----------|---------|
| 刃物     | 8        | 8        | 0   | 3         | 16      |
| 金属     | 25       | 24       | 0   | 6         | 41      |
| その他    | 16       | 21       | 0   | 4         | 39      |
| 製造以外   | 6        | 4        | 1   | 0         | 1       |
| 全体     | 55       | 57       | 1   | 13        | 97      |
| 割合 (%) | 24.7     | 25.6     | 0.4 | 5.8       | 43.5    |

### ◎みんなサポの評価は、まだまだ周知不足

みんなサポの施策を知らないと回答した企業が 43.5%あるなど、まだまだ周知不足と感じる。

## ★経営上の問題点（複数回答可）



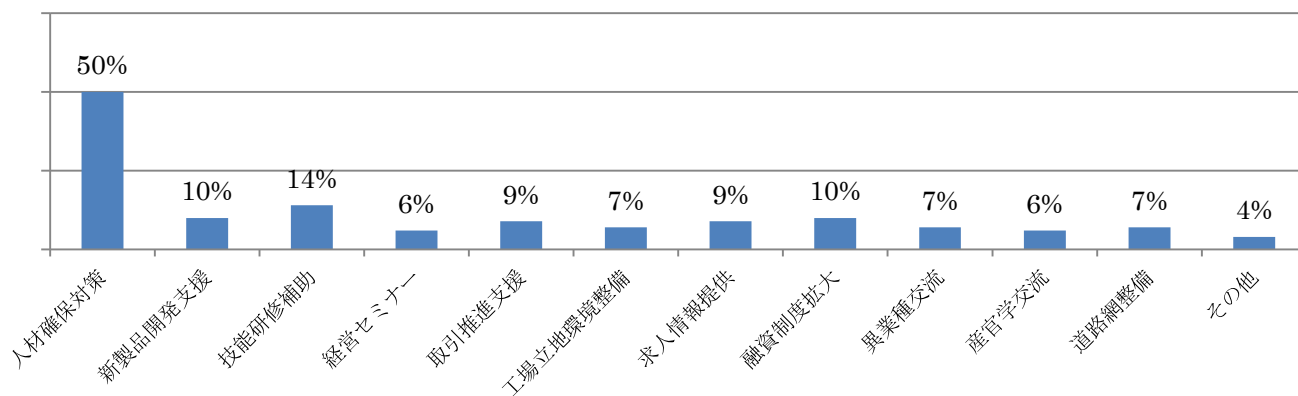
◎経営上の問題点は、「人材育成」、「従業員の高齢化」、「雇用者不足」、「人件費増加」、「原材料高」！

経営上の問題点としては、【人材育成】が47%、【従業員の高齢化】が40%、【雇用者不足】が37%、【人件費増加】が33%となっており、中小企業の多い関市の製造業の求人が思うように採用できず雇用関係が一番の重要課題であることが伺える。

また、【原材料高】が30%となっており、製品価格への転嫁が難しいなか、深刻な課題となっている。

刃物関係の業種では、35%の企業が【下請け業者の減少】を経営上の問題として捉えており、技能者の高齢化や、後継者不足などにより下請け業者が減少し、関の刃物産業の特徴であった分業制の継続が難しくなっている状況が伺え、自社工場の内製化が課題となっている。

## ★行政への要望（複数回答可）



◎行政への要望の一番は、「人材確保対策」！

行政への要望としては、【人材確保対策】が全体の50%と昨年同様非常に多くなっており、昨年4月から商工課内に「みんなの就職サポートセンター」を立ち上げ、高校生・大学生の市内企業へ就職促進をはじめ、ハローワークや岐阜県人材確保センターと連携した求人对策支援を進めているところである。

また、【技能研修補助】の要望が14%と多くあることから、岐阜県産業技術総合センターや(株)VRテクノセンターと連携して、IOT、IT、CAD、ロボットなどの活用についての補助制度等に取り組んでいるところである。